

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

認定 NPO 法人びわ湖トラスト 『風景画家ブライアン・ウィリアムズ先生に学ぶ水辺の親子写生教室』の事業費支援

8月24日、当社が賛助会員となっている認定 NPO 法人びわ湖トラストが主催する親子環境学習講座の一つ『風景画家ブライアン・ウィリアムズ先生に学ぶ水辺の親子写生教室』が開催されました。会場は昨年と同じ道の駅 びわ湖大橋米プラザで、18組 36名の小学生と親御さんが参加しました。



参加した親子は、ブライアン先生の琵琶湖についての講義に続いて、写生の基本とポイントを習った後、画用紙に思い思いに琵琶湖の風景を描いていました。

また、実験調査船「はっけん号」に乗船し、船上からも琵琶湖を観察しました。

参加者からは

『子供と一緒に良い時間を過ごせて本当に良かったです。写生・乗船等、子供も喜んでいました。また、良いイベントがあれば参加させていただきます。』

『ブライアン先生が絵を描くのを見せていただいたり、また先生と一緒に絵を描いたり、素敵な体験ができました。子供も写生が初めてで楽しく、技法を覚えてもらったこと、また最後の講評で先生にコメントをいただけてうれしかったようです。』

はっけん号にも乗せてもらい、琵琶湖についてのお話を聞き、また琵琶湖大橋の下を通ったり、沖島を眺めたり、湖上から船を見たり、いい経験をさせてもらいました。』



『図工が得意な息子は、ブライアン先生を参考に、なんの躊躇もなく描き進めて、あっという間に完成。片や絵心皆無な母は、同じ景色を見ているはずなのに、どう描いてよいものかわからず、息子に指導されながらやっと完成。』

普段とは親子立場逆転になり、ワイワイととても楽しい時間でした。』

など、感想が寄せられ、夏休み最後の思い出深いイベントとなったようです。

(担当部署：CSR・法務審査室 077-534-0956)

福利厚生行事 夕涼み会開催！

8月1日に、愛媛事業場で夕涼み会が開催されました。91名と多くの出席があり、お楽しみ抽選会などのイベントで、親睦を図ることができました。



【プラント事業部の施工技術 災害事例からの学び】エンジニアリング事業本部プラント事業部

プラント事業部では例月の安全衛生部会で、自社の災害や東レグループで発生した災害連絡書、及び一般社会での労働災害から、「なぜ痛ましい災害に至ったか」、「どうすればこの災害を防ぐことができたか」に着眼して、災害からの教訓を学び、日常の職務に活かすようにしています。

この活動は本田安全統括を講師として、『安全講話』の枠を設け、これまでに 34 回開催してきました。安全施策は施工技術を高める上で最たる要素であり、安全を基盤にして品質を高め、生産力(速やかな工程)が向上します。災害事例での内容はいずれも具体的施策が説明され、「なるほど」と腑に落ちるものでした。

講師曰く、「人間には生きるための防衛本能がある」、それゆえ「危険探しは安心への道」へ誰もが進む。「注意」や「意識」は長くは続かないもの、「危険」を知らせることで、人は自ずと自分を守り、仲間を護る。そういった観点で、危険から防護する施策をこつこつと実施することを首尾一貫して伝えられてきました。

残念ながら先日、プラント事業部で災害が発生させてしまいましたが、我々の安全活動に終わりはありません。

ここで学んだことを、設計に反映し工事で遂行して、お客様に安心できる施工技術を提供するべく、これからも研鑽を重ねてまいります。

(担当部署:プラント事業部 Tel:077-534-1032)



東レエンジニアリンググループ「M1 CHALLENGE」優秀賞受賞！

東レエンジニアリンググループでは、経費削減・工数削減を目的に、グループ全体で「M1 CHALLENGE」に取り組んでいます。当社でも各サークルが工夫して取り組んでいます。この度第1四半期の審査において、プラント事業部のシリコンサークルが、優秀賞を受賞しました!ので、受賞内容について、ご紹介します。

ちりつも作戦⑩ 足場発注方法見直しによるコストダウン（プラント事業部）

案件での各種の工事（屋根撤去、配管、断熱、電計）で使用する足場について、各担当者とは打ち合わせをし、仕様を決めた上で、一括で足場業者に依頼しました。

一括で発注することによって、当初予算よりも費用を抑えることができました。

